

琉球大学病院患者給食業務委託 総合評価基準

本資料は、国立大学法人琉球大学（以下「本学」という。）が契約する「琉球大学病院患者給食業務委託」（以下「本契約」という。）に係る入札の評価に関する審査基準について明示するものである。

1. 書類審査の評価方法

本契約に係る総合評価のための書類審査の評価は、本学が作成する「琉球大学病院患者給食業務委託 公募要領」、「患者給食業務委託 仕様書」、「患者給食業務取扱要領」（以下「公募要領等」という。）及び別紙「評価項目及び得点配分基準」（以下「評価基準」という。）に基づき、本学「琉球大学病院患者給食業務委託 技術審査委員会」が以下のとおり行う。

（１）書類審査

書類審査による評価のための提出書類に基づき、技術審査委員が評価する。公募要領等及び評価基準に記載する必須の要求要件を満たしているか否かを判定し、これを満たしているものについては基礎点を与え、さらにこれを超える部分に対して、評価に応じた評価基準に示す加点の点数の範囲内で得点を与える。技術審査においてこれを満たしていないと判断された場合は、不合格として入札の対象からは除外するものとする。

（２）技術提案審査

技術提案による評価のための提出書類に基づき、技術審査員が評価する。

評価は評価基準に基づき、それぞれの評価項目毎の基礎点に評価係数を乗じて、評価点とする。

※必須の要求要件が一定の水準に満たない（評価区分がDまたはE）の場合は、不合格として入札の対象からは除外するものとする。

※公募要領等及び評価基準に記載されていない要件等は評価の対象としない。また、公募要領等及び評価基準に記載されている要件等であっても、本学としての必要度、重要度に照らして、必要な範囲を超え評価する意味のないものについては、評価の対象としないことがある。

2. 総合評価の方法及び落札者の決定方法について

（１）入札価格及び本契約の総合評価は、次の各要件に全て該当する入札者のうち、上記「1. 書類審査の評価方法」により得られた各評価項目の得点の合計点数をその入札者の入札価格で除して得た数値を持って行い、当該数値が最も高い者を落札者とする。

- a. 公募要領等に記載する必須の要求要件を全て満たしている入札者であること。
- b. 本入札に係る予定価格の制限の範囲内の入札価格を提示した入札者であること。

（２）上記（１）の数値が最も高い者が2以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。なお、当該入札者のうち開札の場に出席しない者、またはくじを引かない者があるときは、これに代わって本件入札執行事務に関係のない本学職員にくじを引かせ、落札者を決定する。